

知 事 意 見 (要 綱)

平成 1 4 年 1 0 月 2 8 日

長船町中央浄化センター（仮称）建設事業に係る環境影響評価実施計画書について、関係市町長及び関係住民並びに岡山県環境影響評価技術審査委員会の意見を勘案し、慎重に検討した結果、意見は次のとおりであるので、環境影響評価準備書（以下、「準備書」という。）に反映させるとともに、環境影響調査等の結果に基づき、当該事業に係る環境影響をできる限り回避し、又は低減するなど環境保全上必要な措置について特段の配慮を願いたい。

記

1．事業計画等について

(1) 悪臭防止等に効果的な緩衝緑地帯が設置できるように早期かつ十分な緑化計画をたてること。

なお、その設計等に当たっては必要に応じ専門家の指導を得ること。

(2) 計画地内に、放流水を活用したビオトープを設置するなど、新たな環境の創出についても積極的に検討すること。

2．調査、予測及び評価の手法について

文献その他の資料調査に当たっては、幅広い資料を参照し、重要な知見について漏れないよう調査等を実施すること。

3．環境保全措置について

貴重な動植物、生態系の保全に当たっては、現地調査において確認されなかった場合でも必要に応じ専門家の指導を得て適切な保全措置を検討すること。

4．文化財及び天然記念物について

(1) 事業計画地の近傍で埋蔵文化財が確認されているため、市町教育委員会等関係機関と協議の上、必要に応じ分布調査等を実施し、その結果に応じ適切な措置を検討すること。

(2) 事業計画地の直近で国指定天然記念物であるアユモドキが確認されていることから十分な調査等を実施するとともに、必要に応じ市町教育委員会等関係機関と協議を行うこと。

なお、現地調査での捕獲個体については慎重に扱うとともに、確認されなかった場合においても十分な検討を行うなど特に配慮すること。

5．指摘事項について

別掲の指摘事項についてそれぞれ検討し、適切に対処すること。

指 摘 事 項

1．環境の自然的構成要素の良好な状態の保持

(1) 悪 臭

各施設からの発生臭気についての的確に把握するとともに、脱臭方法について具体的かつ系統的に準備書に記載すること。

(2) 水 質

計画放流水質は、処理能力、現地調査、予測及び評価結果に応じて適切に設定すること。

2．生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全

(1) 動 物

計画地下流部にアユモドキが確認された地点があるため、調査地点に加えること。

また、当該水域はスイゲンゼニタナゴが生息する可能性があるため、各調査地点の調査対象項目に追加するとともに、産卵基質となるイシガイ等の二枚貝の分布状況についても留意すること。

計画地内が耕作する場合、実施しないとしているベイトトラップ法について、任意採取法により調査実施の上、補完的にベイトトラップ法も実施すること。

(2) 生態系

香登川にガマ等の抽水植物が繁茂している状況から、オオチャバネヨトウ生息の可能性があるため、当該水域を特徴づける種として生息調査の対象とすること。

なお、調査に当たっては、その出現時期及び活動時間帯に着目した調査とすること。

4．環境への負荷の低減

(1) 廃棄物

工事の実施及び施設供用により発生する全ての廃棄物等について、定量的に把握し、その種類ごとに処分（再生を含む。）の方法を検討し評価すること。

**長船中央浄化センター（仮称）建設事業の概要及び環境影響評価
実施計画書の関係地域住民への周知結果**

1 事業の概要

(1) 事業の名称

長船中央浄化センター（仮称）建設事業

(2) 事業者の名称

長船町

(3) 事業の目的及び内容

下水道は生活環境の改善を図り、かつ、公共用水域の水質を保全する上で欠くことのできない根幹的な施設である。近年、全国的に生活様式の均質化が進み、都市、農山漁村を問わず下水道整備に対する要望は非常に大きい。

長船町においても、住民が快適で安心できる生活環境をつくりあげるため都市基盤整備を進めており、その中でも特に必要不可欠な施設として、本下水道事業を実施するもの。

(4) 事業の種類

下水道終末処理場の新設

(5) 事業実施区域の位置

長船町服部地内

(6) 計画諸元

| | | | |
|---------------|------------------------------------|----------|---------|
| 敷地面積 | 20,300 m ² | | |
| 処理能力 | 5,030 m ³ /日 | | |
| 処理方式 | オキシデーションディッチ法に凝集剤添加及び急速砂ろ過を備えた3次処理 | | |
| 計画区域面積 | 204 ha (全体計画) | | |
| 計画区域内人口 | 10,900人 (全体計画) | | |
| 計画水質 (日平均) | 区分 | 流入 | 放流 |
| | pH | 5～9 | 5.8～8.6 |
| | BOD | 200 mg/l | 20 mg/l |
| | COD | 90 mg/l | 20 mg/l |
| | SS | 160 mg/l | 20 mg/l |
| | T-N | 36 mg/l | 10 mg/l |
| | T-P | 4.4 mg/l | 1 mg/l |

2. 関係地域住民への周知結果

(1) 公告の方法

日刊新聞紙への掲載（平成14年8月5日朝刊）
山陽新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、日経新聞
広報紙への掲載（平成14年8月発行分）
長船町、邑久町、岡山市
周知計画地域内町内会長等への周知文書の発送

(2) 縦覧

縦覧期間
平成14年8月6日（火）～8月19日（月）
縦覧場所
長船町役場総務企画課、邑久町役場生活環境課、岡山市西大寺支所総務課
縦覧者数
17名

(3) 意見書の提出期間

平成14年8月6日（火）～8月26日（月）

(4) 住民からの意見書提出数

なし